



初秋のおたより

立秋を過ぎても厳しい暑さが連日続いています。いかがお過ごしでしょうか。先月の猛暑に長雨、近年の異常気象には恐怖さえ感じます。（どうした地球！）

さて、話は変わりますが、『マスターズ甲子園』をご存じでしょうか？

本大会は全国の高校野球部OBが、世代、甲子園出場・非出場、元プロ・アマチュア等のキャリアの壁を越え、全員共通の憧れの舞台「甲子園球場」を再び目指そうとするものです。2004年から始まり今年は17回目の大会となります。41都道府県・649の加盟校があり、愛媛県は全国屈指の激戦区で32校の加盟校で甲子園を目指します。（もちろん試合は硬式球で行い、そして今からは県予選が開始されます）

我が松山北高は第3回大会から参加しており、2018年度の準優勝が最高成績です。毎年の事ですが、学校名の入ったユニフォームを着ると、ほどよい緊張感があり少しだけ現役自分に戻ります。そして今になって分かる野球の楽しさ、素晴らしさをプレーを通じて現役の選手達に伝えたいと思います。“まだまだ続くぞ 俺らの野球人生”



令和3年9月1日
 (株)日本交通社
 代表取締役社長 光田秀之

